

一般財団法人 Ruby アソシエーション 2015 年度 第 2 回臨時理事会議事録

開催日時 2016 年 1 月 28 日 (木) 14:00~15:30
開催場所 松江：オープンソースラボ (松江市朝日町 478 番地 18 松江テルサ別館 2 階)
東京：セールスフォース様オフィス (東京都千代田区丸の内 2-7-2 JP タワー 12 階)
理事総数 6 名
出席理事 6 名 松江：松本行弘 (理事長)、井上浩 (副理事長)、山根泉 (理事)
東京：笹田耕一 (理事)、橋本明彦 (理事)、田中和明 (理事)
出席監事 今岡正一
事務局：前田修吾(事務局長)、横田早百合(事務局員)、徳永翔二(事務局員)、江角俊秀(事務局員)
オブザーバー：杉原健司(支援スタッフ)、福田一斎(支援スタッフ)、
森脇直則(まっえ産業支援センター)、佐藤文昭(まっえ産業支援センター)

定款第 39 条の規定により出席理事から井上浩副理事長を議長として選出し、井上副理事長が議長席につき、当財団の理事現在数 6 名中、定款第 40 条第 1 項及び第 2 項の規定に従い、議長を含め議決に加わることのできる理事 6 名の出席により定足数を満たしたので本理事会は有効に成立した旨を宣し、テレビ会議システムにより出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認のうえ議事に入った。冒頭、松本理事長より有意義な財団事業の実施に向け本日の活発な協議を期待する旨の挨拶があった。

審議事項 1：「2015 年度 事業報告書案及び決算見込報告」

定款第 7 条第 1 項に基づき (審議事項 2 以降も同様)、議長の指名により徳永事務局員が 2015 年度事業報告書案の説明を、横田事務局員が 2015 年度決算見込報告の説明を行った。

審議の後、議長がこれについての承認を求め、全員異議なくこれを承認した。

審議事項 2：「2016 年度 事業計画案及び予算案」

議長の指名により徳永事務局員が 2016 年度事業計画案の説明を、横田事務局員が 2016 年度予算案の説明を行った。

審議の後、議長がこれについての承認を求め、全員異議なくこれを承認した。

その他

徳永事務局員が 2016 年度事業計画案の情報発信事業「宣伝広報活動」について詳細な説明を行い、理事の方々と交え、以下のような点について意見交換が行われた。

笹田理事：Ruby アソシエーションの活動について広く知っていただけるような広報活動も行うべきだ。例えばビジネスセミナーのプログラムを見ても、Ruby アソシエーションの活動に関するプロモーションに特別時間が割り当てられていない。また、他のメディアからも Ruby アソシエーションの活動成果について取り上げられた記事が出てくるのが好ましい。

橋本理事：Ruby のエコシステム全体の中での Ruby アソシエーションの位置づけを今一度明確にするべきだ。

また、今後の財団事業の方向性について、2015 年度の事業報告書案及び決算見込報告と 2016 年度

の事業計画案及び予算案を踏まえ、以下のような点について意見交換と検討が行われた。

- ・公募型開発プロジェクトなどの開発支援事業の拡大について
- ・認定試験の学割制度の再検討及び海外版 Gold の創設について
- ・RubyWorld Conference 開催実行委員会への協力体制について

以上この議事録が正確であることを証するため、定款第 43 条の規定により、代表理事理事長（松本行弘）と出席監事（今岡正一）は、次に記名押印する。

2016 年 1 月 28 日

上記の通り相違ありません。

一般財団法人 Ruby アソシエーション

代表理事理事長 松本 行弘



監事 今岡 正一

